
第37回日本Metallic Stents & Grafts研究会 開催の御挨拶



第 37 回日本 Metallic Stents & Grafts 研究会
当番世話人 齋藤博哉
札幌東徳洲会病院 画像・IVR センター

第 37 回日本 Metallic Stents & Grafts 研究会の当番世話人を務めさせていただく札幌東徳洲会病院画像・IVR センターの齋藤博哉です。今回の当番世話人にご推挙いただきました研究会幹事・世話人の先生方、ならびに本研究会の開催にご指導いただきました代表幹事の吉川公彦先生、事務局の吉澤玲子様には心から感謝申し上げます。

この研究会は故打田日出夫先生が 1989 年（平成元年）に Metallic Stent 研究会を開催されてから、常に本邦のメタリックステントおよびステントグラフト治療をリードする会として重要な役割を果たしてきています。当初はハンドメイドであったステントも、現在では多くの種類のメタリックステントおよびステントグラフトが登場し、その内容・適応も様変わりし、成熟した治療法として確立されています。そのため本研究会は皆様をご存知のように、研究会としてのその役割を終え、今回を含めて 2 回の研究会の開催をもって発展的解消することが決まっております。

本研究会では、第 48 回日本 IVR 学会との合同シンポジウムとして、「大動脈解離の画像診断とステントグラフト治療の現状」と「大動脈瘤のステントグラフト治療に必要な画像診断と治療」が、また、技術教育セミナー「末梢血管（PAD）インターベンションの基本知識」が企画されています。研究会単独プログラムとしては、一般演題のほか、Case Based Discussion およびパネルディス

カッションを企画し、テーマとして私が長年取り組んでまいりました胆管ステントを取り上げさせていただきます。パネルディスカッションでは、胆管ステントの草分けであり私の師匠である吉岡哲也先生と一緒に座長をさせていただきます。パネラーにはわれわれの次世代、次々世代の先生方を指名させていただき、世代を超えた討論を企画しています。最後に兄弟子である舌鋒鋭い森田荘二郎先生に特別発言をお願いしています。世代を超えた胆管ステント愛に満ちた熱い熱い討論をお楽しみ下さい。

最後に、至らない点多いかと存じますが、残り 2 回のこの研究会を盛大な会にすべく、皆様のご協力をお願い申し上げます。

～本研究会のポスター図柄～

昔の同僚に描いていただいた卵をモチーフとした絵画を使わせていただきました。ポスターではこの卵にステントを封じ込めた図柄となっています。これは胆管ステントが現在放射線科においてはやや停滞気味となっていますが、ステントはもっとわれわれが考えている以上に治療に貢献できる device であると考えていますが、残念ながら我々の世代では、やや閉塞感が否めません。そこで一度、ステントを卵に封じ込め、次世代の若い先生方が、近い将来、さらに発展させるべく孵化してほしいという願いを込めています。

ご案内

受付

1. 受付場所：福岡国際会議場 1F ホワイエ
※開館時間 … 1日目 5月30日(木) 8:00
2日目 5月31日(金) 7:30
3日目 6月1日(土) 7:30
2. 受付時間：5月29日(水) 12:00~18:30
5月30日(木) 8:00~17:30
5月31日(金) 7:45~17:00(単独受付は5/31、6/1)
6月1日(土) 7:45~16:30
3. 記名台にご用意しております【参加登録用紙】に必要な事項をご記入いただき、総合受付にて参加費をお支払いください。参加費のお支払いは現金でのみ承ります。クレジットカード・電子マネー等のご利用いただけませんので、予めご了承ください。
4. 特別割引対象者：海外からの留学生、前期研修医を対象に参加費を割引いたします。身分証明書または、上司の証明書等を当日受付にご提示ください。
5. 本総会の出席により、IVR 専門医更新単位(20単位)、INE 更新単位(20単位)が取得できます。

参加費

会員区分		参加費	
		IVR 学会	MSG 研究会
会 員	単独参加	12,000円	3,000円
	通し参加	15,000円	
准会員	単独参加	6,000円	3,000円
	通し参加	9,000円	
非会員(医師・一般)	単独参加	15,000円	3,000円
	通し参加	18,000円	
非会員(メディカルスタッフ)	単独参加	8,000円	3,000円
	通し参加	11,000円	
特別割引対象者 (海外からの留学生、前期研修医)	単独参加	3,000円	2,000円
	通し参加	4,000円	
学部学生(大学院生は含まない) ※要学生証提示		無 料	

※ MSG 研究会のみ参加の方は、MSG 研究会専用受付にて3,000円をお支払いください。

※会場内では必ず参加証(兼領収書)に所属・氏名を記入のうえ、携帯してください。

※会期中・会期後に関わらず、参加証(兼領収書)の再発行はできませんので大切に保管してください。

クローク

1. 受付場所：福岡国際会議場 1F ホワイエ
2. 受付日時：5月30日（木）8：00～18：30
5月31日（金）7：45～19：00
6月1日（土）7：45～17：30

※5月31日（金）の会員懇親会ご参加の方は一旦クロークの荷物をお引取りの上、懇親会会場（ザ・ルイガンズ スパ & リゾート）のクロークをご利用ください。

Wi-Fi サービス

福岡国際会議場内では、Wi-Fi データ通信がご利用いただけます。

【SSID】「FCC_FreeWiFi」

※パスワードの入力は不要です。

※一部、場所や回線状況によっては繋がりにくい場合がございます。

その他

1. 会場内では、携帯電話・スマートフォンをマナーモードに設定してください。
2. 会場内は全館禁煙です。
3. 会長の許可の無い掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りいたします。
4. 講演会場内での呼び出しはいたしません。

発表（口演）

1. 座長の先生方

- ・開始予定時刻の15分前には、会場内右前方の「次座長席」にご着席ください。
- ・時間内に終了するようにご協力の程、よろしくお願いいたします。

2. 演者の先生方

- ・開始予定時刻の15分前には、会場内左前方の「次演者席」にご着席ください。
- ・時間内に終了するようにご協力の程、よろしくお願いいたします。
- ・利益相反（COI）の開示をお願いいたします。総会 HP の「利益相反」ページをご確認いただき、発表スライドの2枚目（タイトルの後）にて開示ください。

〈発表について〉

①一般演題口演演者の先生方

- ・スライドは英語で作成してください。
- ・発表は日本語・英語どちらでも構いません。
- ・発表時間：7分（発表5分、質疑2分）

②指定演題（シンポジウム、Morbidity and Mortality、Case Based Discussion）の演者の先生方

- ・スライドは英語で作成してください。
- ・発表は日本語・英語どちらでも構いません。
- ・発表時間はセッションごとで異なりますので、事務局からの連絡内容をご確認ください。

発表データの受付について

- 下記の場所で発表データの受付を行います。ご発表の60分前までに発表データの試写ならびに受付をお済ませください。

受付場所：福岡国際会議場 2F ロビー

受付時間：5月30日（木）8：00～17：00

5月31日（金）8：00～17：00

6月 1日（土）8：00～16：00

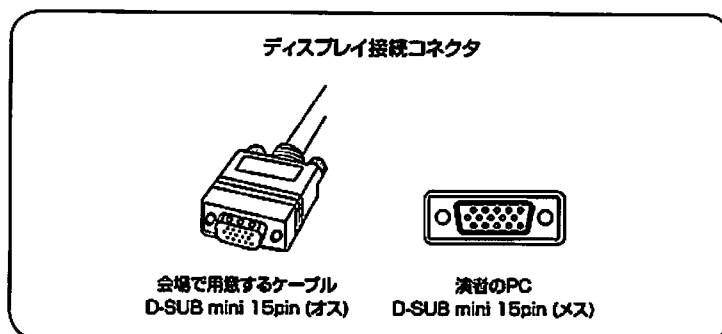
- 口演発表はすべて PC 発表（PowerPoint）のみといたします。
- 発表データは、Windows PowerPoint 2007～2016 のバージョンで作成してください。
- PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

データ発表の場合

- 作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

PC 本体持込みによる発表の場合

- Macintosh で作成したものと動画・音声データを含む場合は、必ずご自身の PC 本体をお持込みください。
- 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pin（図参照）です。



図

この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。デジタル出力（HDMI）の出力端子しか無い PC は HDMI → D-SUB の変換アダプターも必要です。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。

- 再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- 動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

日程表

	5月31日(金)	6月1日(土)
	第5会場 4F 411・412	第4会場 4F 409・410
9:00	9:00～10:30 技術教育セミナー 3 (IVR 学会合同) 「再確認しよう、末梢血管 (PAD) インターベンションの基本知識」 座長：佐藤友保 演者：佐藤友保／高山勝年／山本浩詞	9:00～9:45 第一部 【一般演題】 座長：市橋成夫／花輪 真
10:00		9:46～10:30 第二部 【Case Based Discussion トラブルシューティング：あなたならどうする？】 座長：佐藤洋造／阿保大介
11:00		10:31～11:40 第三部 【パネルディスカッション】 「胆管ステント道を究める ～胆道戦士たちの飽くなき戦い～」 座長：吉岡哲也／齋藤博哉 共催：バイエル薬品株式会社
12:00		
13:00		
14:00		
15:00		14:20～16:30 シンポジウム 9 (IVR 学会合同) 【第一部】 大動脈解離の画像診断とステントグラフト治療の現状 座長：西巻 博／杉本幸司 演者：末吉英純／加藤憲幸 【第二部】 大動脈瘤のステントグラフト治療に必要な画像診断と治療 座長：吉川公彦／池田 理 演者：本郷哲央／小川普久
16:00		

プログラム

5月31日(金) 第5会場(4F 411・412)

9:00～10:30 **技術教育セミナー3 (IVR学会合同)**

「再確認しよう、末梢血管 (PAD) インターベンションの基本知識」

座長：佐藤 友保 (あかね会土谷総合病院 放射線科)

TW3-1. 放射線科 IVRist も知っておきたい PAD 最新治療デバイス

あかね会土谷総合病院 放射線科 佐藤 友保

TW3-2. PAD(末梢動脈疾患) IVR (画像下治療) で必要となる周術期および周術期以降の投薬治療の知識

社会医療法人医真会八尾総合病院 放射線科・脳血管内治療科 高山 勝年

TW3-3. 造影剤が使用できない症例の EVT

住友病院 血管内治療 (IVR) センター 山本 浩詞

技術教育セミナーのシラバスは、当日 IVR 学会事務局より販売いたします。

6月1日(土) 第4会場〈4F 409・410〉

9:00～9:45 第一部【一般演題】

座長：市橋 成夫（奈良県立医科大学 放射線・核医学科、IVRセンター）
花輪 真（市立旭川病院 放射線科）

1) 胆管内のガイドワイヤ操作で生じた肝動脈胆管瘻に対し胆管内ステントグラフト留置にて緊急止血しえた胆嚢管癌の1例

北海道大学病院 放射線診断科 吉野 裕紀, 他

2) 急性上腸間膜動脈血栓塞栓症と中結腸動脈出血の同時発生に対して血管内治療のみで治療し得た一例

札幌禎心会病院 放射線治療科・診療科 宇佐見陽子, 他

3) VIABAHN、いずこへ？

慶應義塾大学病院 放射線診断科 伊東 伸剛, 他

4) 孤立性腹腔内臓動脈解離に対しIVRを施行した3症例の検討

札幌東徳洲会病院 放射線科 曾々木 昇, 他

5) AFX2留置時にグラフト破損を認めた1例

三重大学 放射線科 橋本 孝司, 他

6) 感染性腹部大動脈瘤に対しステントグラフト留置9年後、再感染がみられた1例

長崎大学病院 放射線科 鬼塚 浩徳, 他

9:46～10:30 第二部【Case Based Discussion トラブルシューティング：あなたならどうする？】

座長：佐藤 洋造（愛知がんセンター 放射線診断・IVR部）

阿保 大介（北海道大学 放射線診断科）

ディスカッサー：井上 政則（慶応大学 放射線診断科）

野島 浩二（厚生連高岡病院 放射線科）

症例1 「経乳頭的胆管ステントが門脈に迷入した1例」

松田 律史（札幌東徳洲会病院 放射線科）

症例2 「屈曲した総胆管内のステントが閉塞した1例」

保本 卓（都島放射線クリニック IVRセンター）

10:31～11:40 第三部【パネルディスカッション】

「胆管ステント道を究める ～胆道戦士たちの飽くなき戦い～」

座長：吉岡 哲也（西奈良中央病院 放射線科）

齋藤 博哉（札幌東徳洲会病院 画像・IVRセンター）

パネラー：穴井 洋（市立奈良病院 放射線科）

佐藤 洋造（愛知がんセンター 放射線診断・IVR部）

保本 卓（都島放射線クリニック IVRセンター）

荒井 保典（国立がんセンター東病院 放射線診断科）

特別発言：森田荘二郎（高知医療センター 放射線科）

共催：パイエル薬品株式会社

14:20～16:30 シンポジウム9 (IVR学会合同)

【第一部】 大動脈解離の画像診断とステントグラフト治療の現状

座長：西巻 博 (聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科)

杉本 幸司 (神戸大学医学部附属病院 血管内治療センター)

SY9-1-1. ステントグラフト時代の大動脈解離の画像診断

Pictorial review of aortic dissection in endovascular repair era

長崎大学 放射線科 末吉 英純

SY9-1-2. 大動脈解離のステントグラフト治療

Stent graft repair of aortic dissection

三重大学医学部附属病院 放射線科 加藤 憲幸

【第二部】 大動脈瘤のステントグラフト治療に必要な画像診断と治療

座長：吉川 公彦 (奈良県立医科大学 放射線医学教室・IVRセンター)

池田 理 (熊本大学医学部附属病院 画像診断・治療科)

SY9-2-1. EVAR、TEVAR 後エンドリークのCT、MRI 診断

CT, MRI imaging for detecting and differentiating endoleaks after TEVAR and EVAR

大分大学医学部 放射線医学講座 本郷 哲央

SY9-2-2. 上行・弓部へのTEVAR 適応拡大とその問題点

Going further with zone 0 to 2 thoracic endovascular aortic repair

聖マリアンナ医科大学 放射線医学 小川 普久

SY9-2-3. 大動脈瘤のステントグラフト治療に必要な画像診断と治療

Diagnostic imaging and endovascular procedures for aortic aneurysms

奈良県立医科大学 放射線科・IVRセンター 市橋 成夫

SY9-2-4. AAA・Complex aortic aneurysm に対する治療

Endovascular repair for abdominal aortic aneurysm and complex aortic aneurysm

沖縄県立中部病院 放射線科 東浦 渉